



KONICA MINOLTA

超音波診断装置

# SONIMAGE HS2

## 対応プローブ



コンベックスプローブ C5-2  
第226ABBZX00053000号



リニアプローブ L18-4  
第226ABBZX00052000号



リニアプローブ L11-3  
第228ABBZX00113000号



リニアプローブ L14-4  
第227ABBZX00067000号



リニアプローブ WL13-3  
第230ABBZX00121000号



セクタプローブ S4-2  
第226ABBZX00138000号



セクタプローブ S4-2A  
第301ABBZX00054000号



コンベックスプローブ MC10-3  
第228ABBZX00112000号



リニアプローブ HL18-4  
第228ABBZX00111000号



体腔内プローブ EC9-3  
第228ABBZX00071000号

## オプション



3ポートプローブ拡張ユニット



ダイレクト保存

- ・専用カート
- ・ケーブルハンガー
- ・プリンター(白黒)
- ・フットスイッチ(2連、3連)
- ・カードリーダー
- ・バーコードリーダー
- ・音声コントロール用マイクロフォン
- ・無線LAN子機
- ・キャリアケース
- ・コンテンツ(SDカード)
- ・ECGユニット
- ・CWDキット
- ・ストレイナエラストグラフィ
- ・SNV(Simple Needle Visualization)
- ・電子カルテ連携 など



## 本体仕様

- 走査方式 : リニア、コンベックス、セクタ
- モード : B, M, Color, Power, SCF, PWD, CWD
- モニター : 15 インチ
- サイズ : W369 mm x D452 mm x H90 mm  
(本体のみ、LCDモニター折りたたみ時)
- 電源 : AC100-240 V, 50/60 Hz, 最大180 VA  
(本体単体でACアダプタ使用時)
- 質量 : 約7.9 kg  
(本体のみ、バッテリー含む)

一般的名称 : 汎用超音波画像診断装置  
販売名 : 超音波診断装置 SONIMAGE HS2  
認証番号 : 第301ABBZX00053000号

- 改良のため、仕様および外観は予告なく変更する場合があります。
- ご使用の際は添付文書および取扱説明書を必ずお読みください。
- KONICA MINOLTAロゴ、シンボルマークは、日本及びその他の国におけるコニカミノルタ株式会社の登録商標です。
- SONIMAGEは、日本及びその他の国におけるコニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。
- 「T<sup>2</sup>HL」、「Dual Sonic」、「MPA」、「Unitea」は、日本及びその他の国におけるコニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。
- Uniteaは、販売名:画像診断ワークステーション REGIUS Unitea (認証番号:第225ABBZX00052000号)の呼称です。

製造販売元  
**コニカミノルタ株式会社**

販売元  
**コニカミノルタ ジャパン株式会社**  
105-0023 東京都港区芝浦1-1-1  
TEL:03-6324-1080  
<https://www.konicaminolta.jp/healthcare>



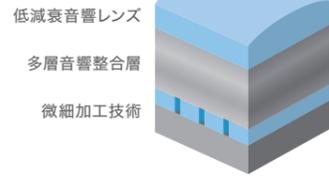
Giving Shape to Ideas.

# みえる

コニカミノルタの技術力を結集  
圧倒的な画像を求めて

## 高画質を支えるテクノロジー

コニカミノルタの高感度・広帯域プローブと、  
独自の波形生成技術、信号処理技術を組み合わせ、  
高品質なモニターに映し出すことによって、  
コントラスト分解能・空間分解能の高い鮮明な画像を提供します。

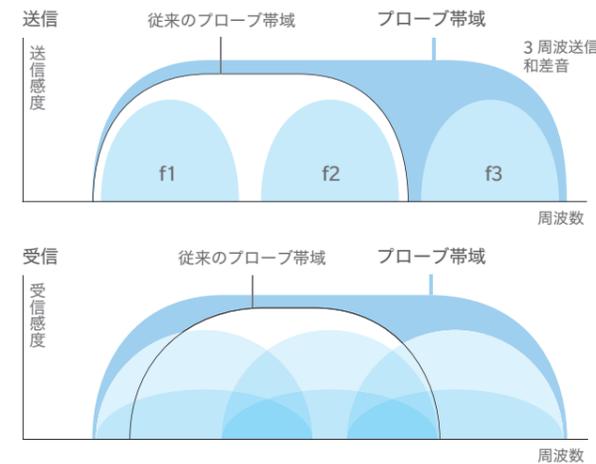


### 高感度広帯域 プローブ(L18-4)

高感度化と広帯域化を両立するため、プローブ先端部にある音響整合層には、高度なシミュレーション技術で導き出した理想的な多層整合層構造を開発・採用しました。

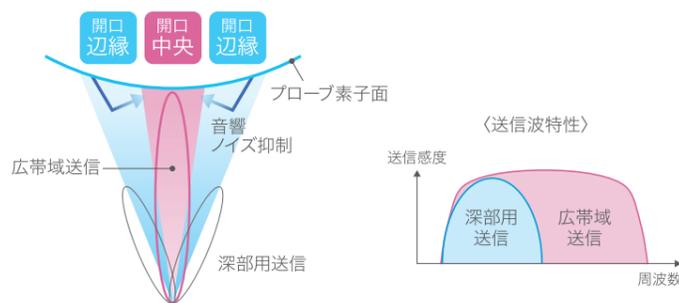
### 高い分解能とペネトレーションを両立 T<sup>2</sup>HI<sup>®</sup> (Triad Tissue Harmonic Imaging)

独自開発の超広帯域高周波プローブと新規開発の画像エンジンを組み合わせ、帯域内に入ってくる多くの差音/和音/高調波を送受信することに成功しました。この技術を用いることで、高い分解能とペネトレーションを両立させた画像を提供します。



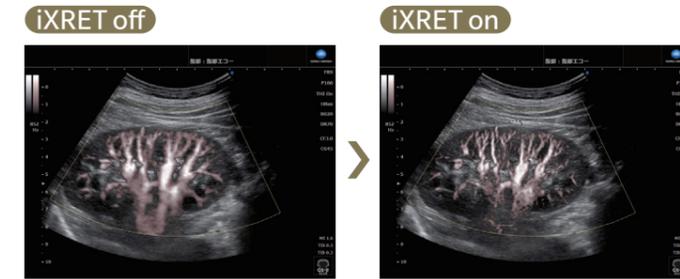
### 高画質を実現する新技術 Dual Sonic<sup>®</sup> 技術

開口中央部は広帯域の送信波形、辺縁部は深部に有効に働く低周波成分を含む深部用の送信波形を形成。2種類の送信波形により最適な超音波ビームを形成することで、浅部領域での音響ノイズ混入を抑制し高い分解能を実現するとともに、送受信効率の最大化により、深部の描出能向上も同時に達成しました。



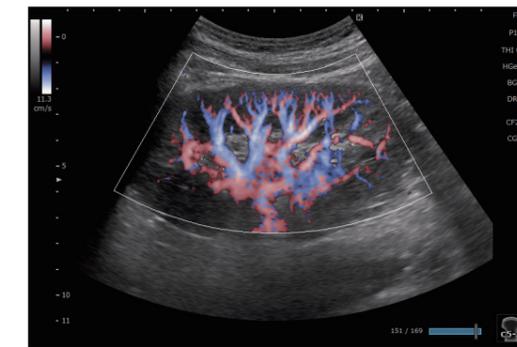
### さらなる高画質の実現 iXRET

超解像技術を応用したコニカミノルタ独自の最新技術「iXRET」により、フレームレートを維持しながら、高分解能を実現します。



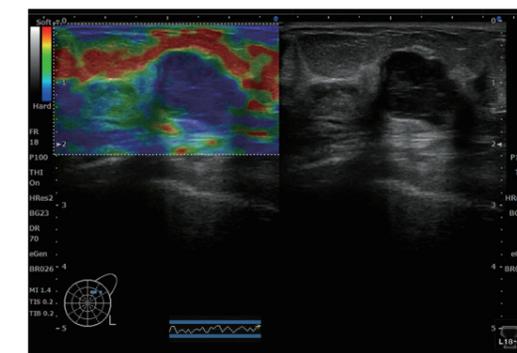
### 微細な血流を表示する Simple Clear Flowモード

微細で低流速な血流を高分解能な血流表示モードで感度よく描出できます。



### ストレインエラストグラフィ

独自のストレイン解析処理技術により、組織の硬さをリアルタイムで観察することができます。



\*オプション機能



### 高コントラスト・広視野角モニター

あらゆる環境において、  
得られた超音波信号を忠実に表現します。

### 穿刺の精度向上をサポート

### SNV (Simple Needle Visualization) 機能

独自の画像解析処理技術により穿刺針の動きと推定される変化を認識し、Bモード画像上に穿刺針強調表示を行う機能です。また、SNVステア機能により、刺入方向に依存せず針の視認性を上げることができます。



- 対応プローブ
- L18-4 MC10-3
  - L11-3 WL13-3
  - L14-4 C5-2
  - HL18-4

\*オプション機能  
\*穿刺針強調処理は穿刺手技を行うための補助機能です。  
ご使用の際は、取扱説明書の注意事項・警告事項を必ずお読みの上ご使用ください。

# かんたん

超音波は難しい、そんな概念を覆す  
シンプルなデザイン

## 多様な臨床シーンに対応

8個のハードキー、トラックボールとタッチパネル操作を組み合わせることで直感的な操作を実現しました。  
それぞれのハードキーや画面上のアイコンは好みの機能にカスタマイズできます。



## 日本語表示による直感的な操作性

よく使う機能を、画面上にアイコンとしてレイアウト。  
ユーザーごとのオリジナル画面を設定できます。

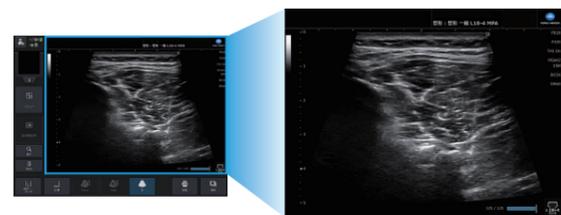
## 一目でわかるアイコン表示

プローブとアプリケーションの選択・切替はプリセットショートカット画面から簡単に行えます。  
最大12個まで表示が可能です。



## フルスクリーン表示でより大きく

超音波画像のみを全画面で表示します。  
離れた位置からの観察に有用です。



## 手書き機能にも対応

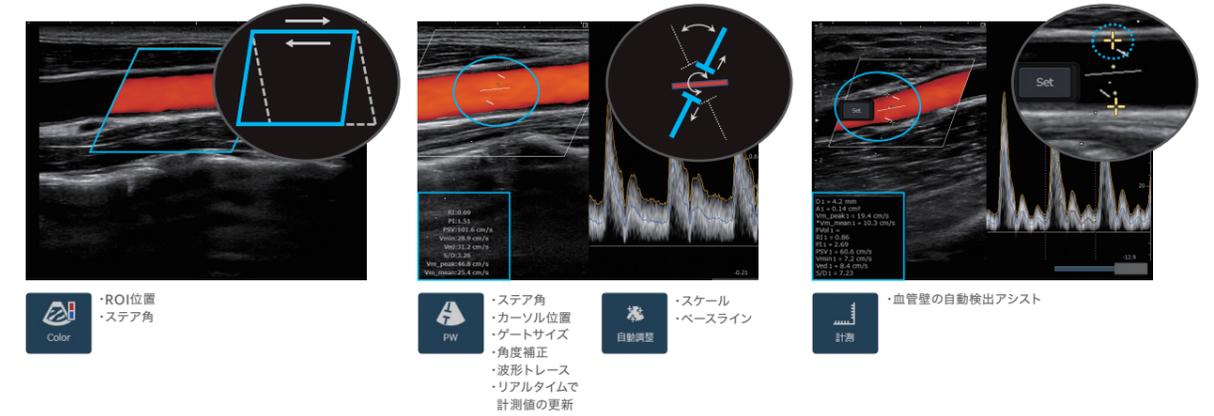
画像上にタッチ操作で自由に線や図形を描けます。描いた線や図形は保存することもできます。



## 簡単操作で画像を最適化

### Vascular NAVI

Colorボタン、PWボタンを押すだけで煩雑な操作をすることなく、ROI位置やゲートサイズなどの各種パラメーターが自動的に設定され、自動調整ボタンを押すたびにその都度最適な設定に更新されます。さらに、血管壁の自動検出アシスト機能によりFlow Volumeを簡単に算出できます。



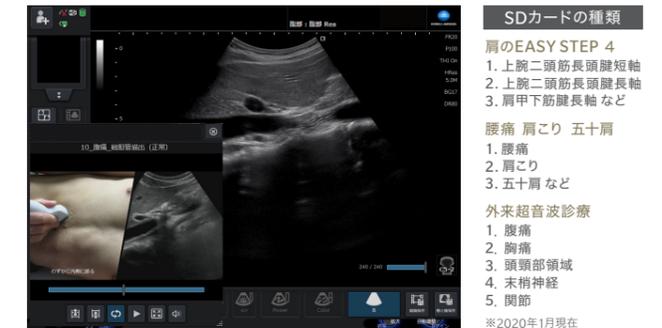
## IMTを簡単計測 Auto IMT

頸動脈検査で計測される内中膜複合体厚 (IMT) を自動計測します。最大で2cmの幅で計測が可能です。



## 診療の正確性をサポートする ライブラリ機能

SDカードに記録した超音波画像や動画などを装置で再生。エコーを初めて導入する方でも、多くの動画コンテンツを参照しながら手技を学んでいくことができます。また、静止画/動画をマイライブラリに保存しておき、必要に応じて参照できます。

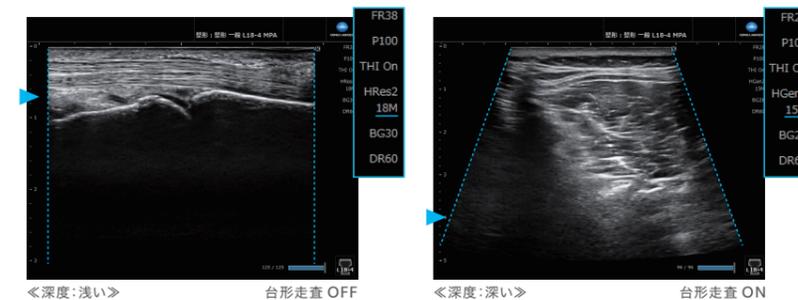


\*コンテンツ(SDカード)はオプション品です

## 簡単操作で画像を最適化

### MPA<sup>®</sup>機能 (Multi Parameter Adjuster)

表示深度を変更するだけで、あらかじめ設定した画質パラメーターが適用されます。例えば、表示深度を浅くすると高周波に、深くすると低周波や台形走査へ自動的に切り替わります。



## 音声コントロール対応

\*操作には音声コントロール用マイク(オプション)が必要です。



## 外部メディアに直接保存

\*オプション(ダイレクト保存)

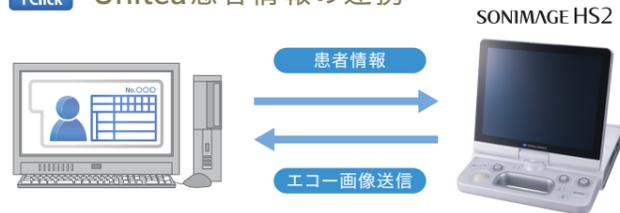
# つながる

外来で、検査室で、処置室で  
医療をつなげる、をサポート

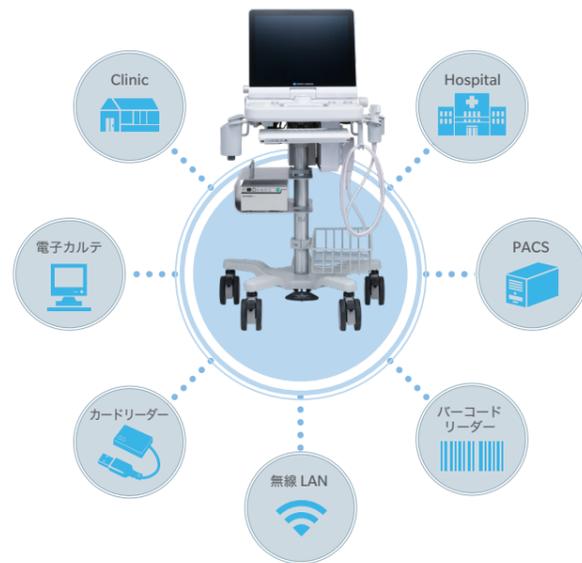
## 場所や用途を選ばない 「つながる」フレキシブルな設計

カードリーダー・バーコードリーダー対応のほか、電子カルテやUnitea®上の患者情報をワンクリックで連携できます。これにより、入力間違いの防止や診断の効率化が図れます。  
また、DICOM StorageとDICOM MWMにも対応し、院内システムとの連携が図れます。

1Click 煩わしい入力の手間を軽減  
Unitea患者情報の連携



\*構成によりオプションが別途必要な場合があります。  
\*Uniteaとは、一般的名称：汎用画像診断装置ワークステーション。  
販売名：画像診断ワークステーション REGIUS Unitea. 認証番号：第225ABBZX00052000号の略称です。  
\*接続テストが必要な場合があります。  
\*連携可能な電子カルテについては弊社へお問い合わせください。



## ケーブルレスでストレスを軽減 バッテリー・無線LAN対応

バッテリーを搭載しているため、装置をシャットダウンせずに移動させることが可能です。無線LANに対応しており、LANケーブルなしでネットワークに接続でき、移動の際にケーブル類を気にすることなく院内を自由に持ち運んで使用できます。



\*オプション機能  
\*無線環境により利用できない場合があります。

## 24時間365日 安心を提供 お客様コールセンター によるサポート

万一のトラブル時には、電話はもちろん、操作画面を共有しながらトラブル解決が可能です。



# IMAGE GALLERY



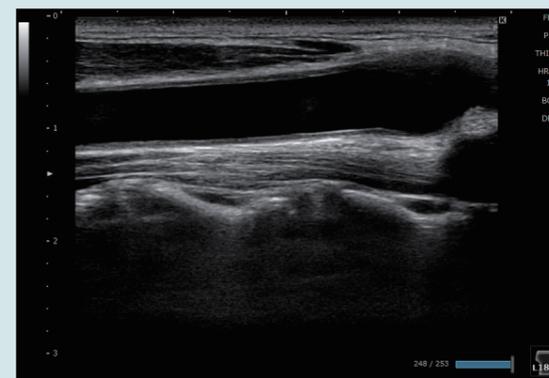
肝臓



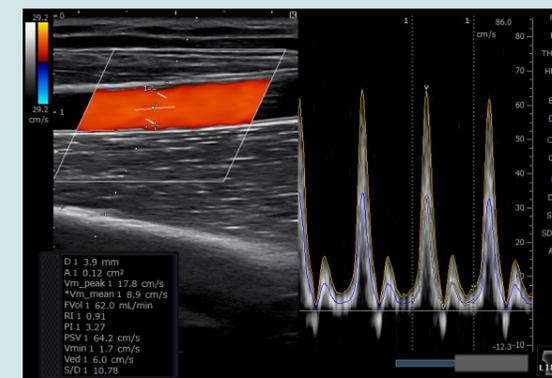
甲状腺



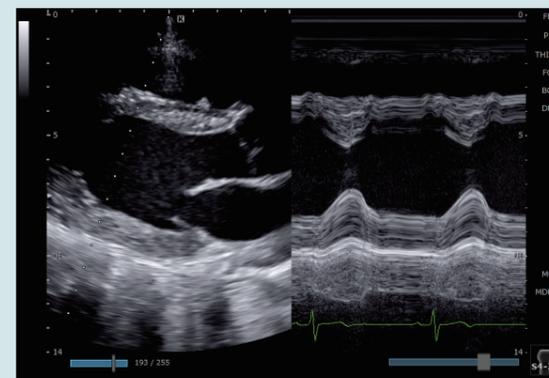
頸動脈



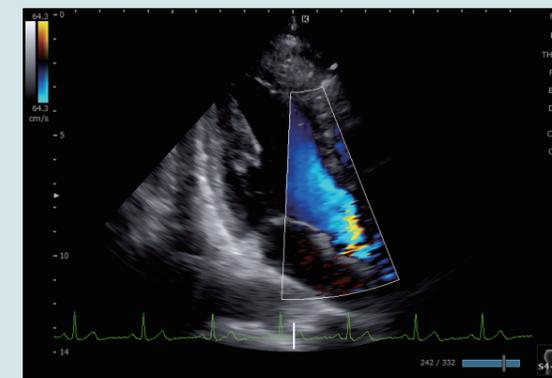
上腕動脈(フローボリューム)



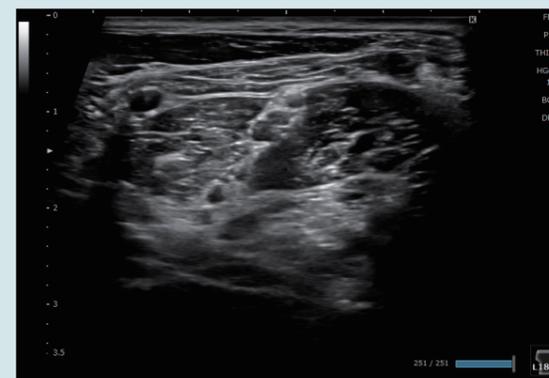
心臓



心臓



腕神経叢



肩腱板

